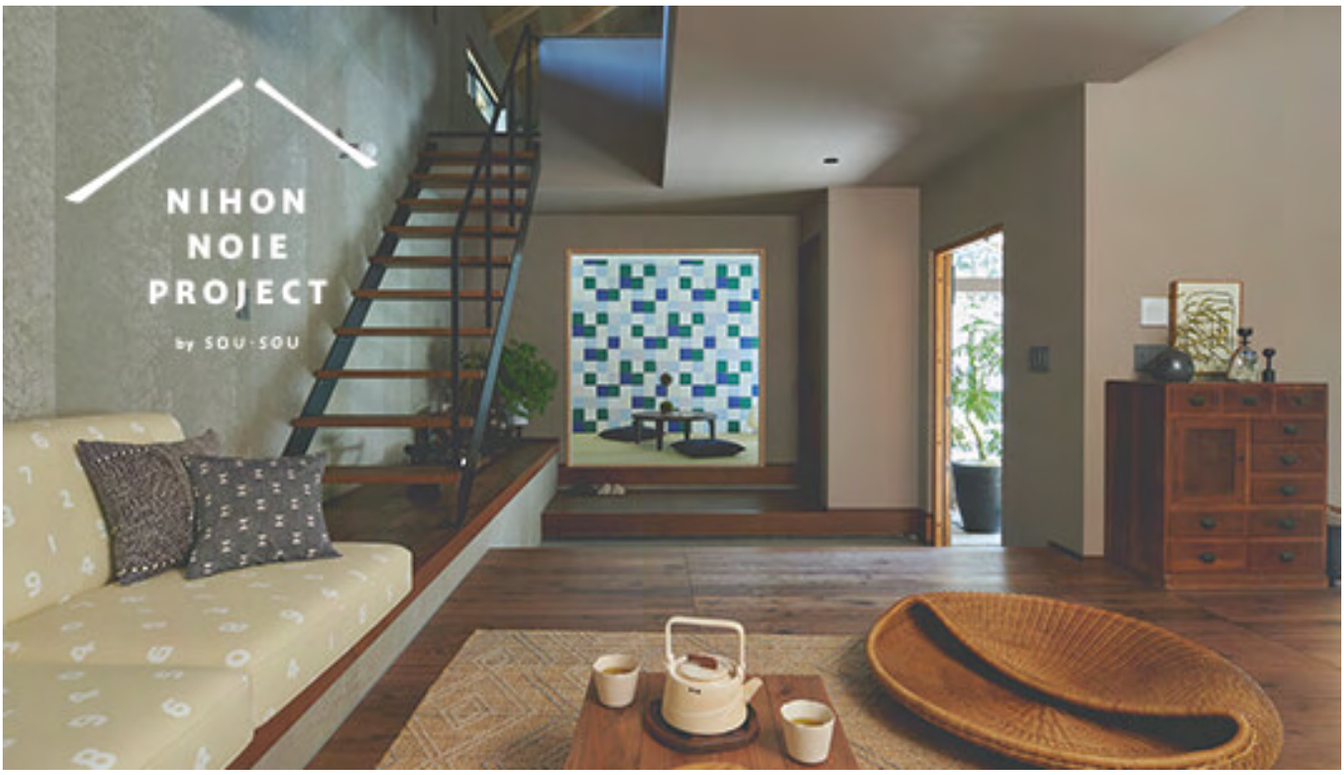
<プレスリリース>
メディア各位

2022 年 8 月 9 日
SOU・SOU



SOU・SOU のテキスタイルが存分に楽しめる「現代の和の家」誕生。NIHON NOIE PROJECT by SOU・SOU の家、受注販売のお知らせ

京都のテキスタイルブランド「SOU・SOU」(代表取締役：若林剛之) は、住宅エンターテインメントメディア「Dlive(ドライブ)」(運営会社：株式会社ベツダイ東京支社)のNIHON NOIE PROJECTに参画。谷尻誠(建築設計事務所 SUPPOSE DESIGN OFFICE 代表)、土井地博 (BEAMS コミュニケーションディレクター) らとともに、古き良きものをあらためて見直し、現代に寄り添った柔軟な視点で、これまでにない“和の暮らし”を提案する「現代の和の家」NIHON NOIE PROJECT by SOU・SOU の受注販売をスタートしました。壁紙やソファの張り地、のれんなどに SOU・SOU のオリジナルテキスタイルをふんだんに採用し、「昔からあるものと現代のものをミックスし、SOU・SOU らしく」100 年経てばこれが伝統になることを目指した、新しい和のカルチャーを目指した家づくりが実現しました。

プロジェクトメンバーについて

（左から）
林哲平氏（BETSUDAI Inc. TOKYO CEO 兼 Dolive ディレクター ）
谷尻誠氏（建築設計事務所 SUPPOSE DESIGN OFFICE 代表）
若林剛之（若林株式会社 SOU・SOU プロデューサー）
土井地博氏 (BEAMS コミュニケーショ ンディレクター)

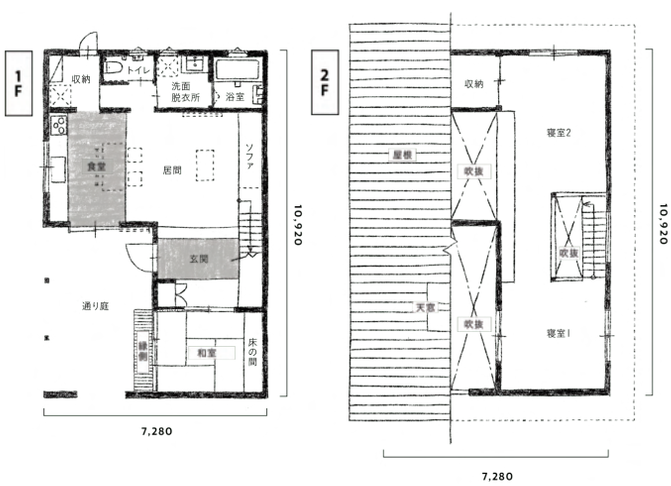
【Dolive（ドライブ)】
「Dolive」は、家づくりをもっとカジュアルにシミュレーションして楽しむために生まれた、住宅エンターテインメントメディア。毎日を楽しんで暮らすためにユーザー視点の情報を発信しています。また、新しいアイデアから発想した規格住宅商品を「Dolive HOUSE」として提案しています。
https://dolive.media/

【株式会社社外取締役】
日本を代表する建築家、企業家でもある谷尻誠氏と BEAMS のコミュニケーションディレクター土井地博氏、そして Dolive を運営する BETSUDAI Inc. TOKYO の CEO・林哲平の 3人が主宰するクリエイティブプロダクション。企業のブランディングをはじめ、プロジェクトに応じてチームを編成し、新しい価値を提案している。
https://shagaitori-pro.com/

“和”の魅力を自由に解釈した新しい“和”の家。

あたらしくて、
なつかしい日本の家。
“和”の空間は、
気持ちを素直にしてくれる。
新しさにワクワク。
でもどこかなつかしい。
そんな和のデザインで、
自分たちらしい暮らしを
コーディネートしてみませんか。

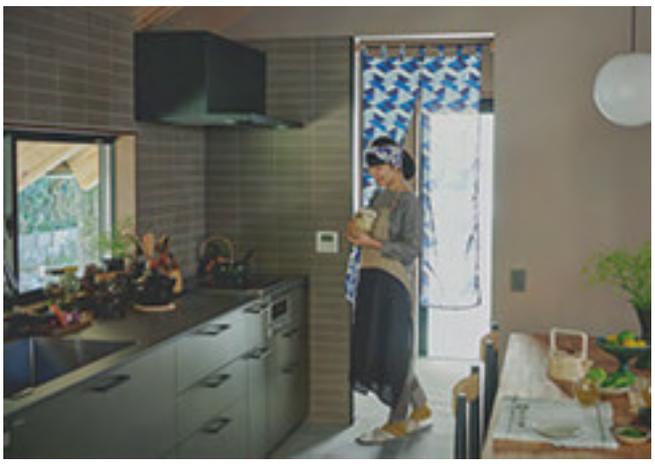
“和”の魅力を活かした間取り。



【DETAIL】
延床面積 100.19 ㎡（30.30 坪）
1F 床面積 59.62 ㎡（18.03 坪）
2F 床面積 40.57 ㎡（12.27 坪）※
※表記されている床面積は建築基準法上の床面積とは異なります。建築基準法上の床面積は別途取扱店へご確認ください。

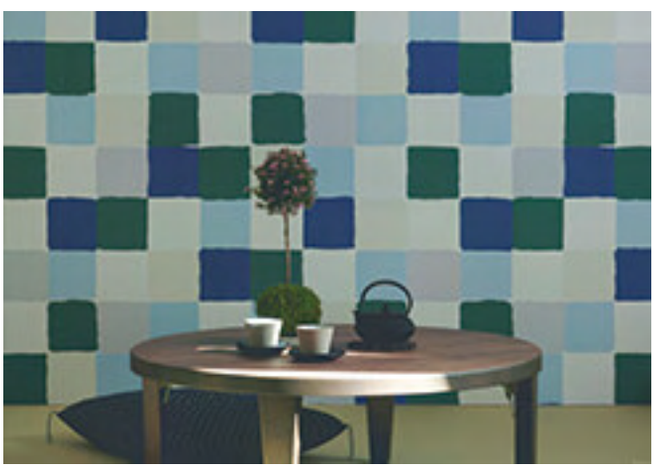
1. 縁側・通り庭

縁側と和室に面した、玄関へとつながるアプローチ。大きな梁を見せる天井は軒先を低く抑え、品の良い空間を作り出します。縁側と和室の障子は、庭と部屋をつなぎ美しい外観のひとつとなり、住む人と来客をゆったりとお迎えします。



2. 居間・食堂

通り庭から食堂、キッチンは床が高くなることなくつながっている“通り土間”。食堂から居間への段差は、そのままダイニングチェアに。居間のソファは階段とつながり、吹き抜けの天井で開放的な空間に。素材や色味にこだわった床や壁に風情と落ち着きを感じます。



3. 和室

玄関から正面に見える壁面には「SOU•SOU」の壁紙。床の間には掛け軸の代わりに「SOU•SOU」のテキスタイルを用いたファブリックパネルをご用意。四季に合わせて四種の柄を楽しめます。アプローチに面した窓には雪見障子を立て、軒先の景色とやわらかな光を取り込みます。

玄関

床の表面には道具の痕跡を残す名栗（なぐり）加工を施した床材を使用。下からの照明と合わせ、新しさと“和”が融合した上質な住まいを印象づけます。

二階

仕切りがなく、自由度の高いフロア。住む人の生活に合わせて拡張性のある空間に。寝室の小窓は、あえて光を採りすぎない設計です。

トイレ

和の家らしい引き戸のトイレ。さっぱりとしたカラーリングの室内に窓からの光が差し、落ち着く空間です。

「現代の和の家」とお揃いで、SOU・SOU の和のエコバッグも同時販売

「現代の和の家」NIHON NOIE PROJECT by SOU・SOU の由布院モデルハウスのに採用されたテキスタイルデザインで、和のエコバッグも同時販売します。ラインナップは、玄関のれんに使われた「藍捺染 SO-SU-U」、キッチンで使われた「たがいちがい 水陰（みかげ）」、ソファの張り地の選択肢として採用された「集い（つどい）」の3種。手ぬぐいを折って作るシンプルな作りの布バッグは「小巾折」と呼ばれる、昔ながらの和のエコバッグです。いずれも、肌触りのよい伊勢木綿（三重県津市の工芸品）の手ぬぐいを使用し、京都で縫製しています。

集い（つどい）　たがいちがい 水陰（みかげ）　SO-SU-U

価格：2,500 円 (税込) ／ 寸法：約 48(cm) ／ 素材：綿 100%＜伊勢木綿（文）＞

高解像度画像リンク：https://drive.google.com/drive/u/1/folders/1SljdSE1fqNB5RFDTdqFp2EMwEHHyFXCx

「NIHON NOIE PROJECT by SOU・SOU」プロジェクトページ URL：https://nihon-noie.dolive.media/

小巾折商品ページ URL：https://www.sousou.co.jp/?mode=cate&cbid=666947&csid=2

SOU·SOU

日本の四季や風情をポップに表現したテキスタイルデザインを製作する京都のブランド。『新しい日本文化の創造』をコンセプトに、伝統的な素材や技法を積極的に用いながらも、現代のライフスタイルに寄り添うものづくりを展開。地下足袋や和服、和菓子や家具など、多岐にわたるアイテムを製作・販売。また、様々な分野の企業とのコラボレーションによって、日本のテキスタイルデザインの可能性を広げている。

お問い合わせ先
商品・お買い物案内　電話：075-212-8244（営業時間：12:00～17:00 ※水・日曜定休）
取材・メディア掲載　E-mail：press@sousou.co.jp　電話：075-229-6751（代表）